

保存版

中学校卒業まで

P T Aは
子どもたちの応援団



P T Aはじめて
ハンドブック

ちょっとのぞいてみませんか？
わたしたちにできること

さいたま市P T A協議会



PTAだからできることって？

先生の
力になろう！

Point 01

PTAのチーム力で 子どもたちの学校生活をサポート！

学校の教育環境は、保護者の支援によって改善されていきます。PTAは行事運営や見守り、美化活動などで学校をサポートし、地域と連携しながら子どもたちの成長を支えています。



“PTAの皆さんが支えてくださるおかげで、子どもたちと安心して向き合えます。”



先生

“手が回らない大掃除の手伝いや、登下校の見守りをしてもらって本当に助かります！”



先生

Point 02

学校と保護者のコミュニケーションがUP！

PTA活動を通じて、先生方と保護者の間に確かな信頼関係が築かれています。その信頼があるからこそ、保護者の思いや要望を率直に伝え合うことができ、学校と家庭が同じ目標に向かって協力し合う環境が生まれています。



学校に声を
伝えやすい！

先生との
信頼関係が大切！

Point 03

保護者同士の情報共有の場が増える

PTA活動があることで、学年を越えて学校での困りごとを話し合ったり、子育てに関する悩みを共有したりと、保護者にとって大切な交流の場になっています。

役員さんを経験した
保護者Voice



つながりあえる
安心感♥

“「うちも同じ！」「こんな工夫してるよ」など気軽な情報交換がとても役立ちました。”



保護者

『最初は時間のことが心配でしたが、思い切って役員を引き受けてよかったです。他学年の保護者とも仲よくなりました。』

『人のつながりができたおかげで、先輩ママから中学の情報ももらえて心の準備ができました。』

2 『自分たちが作った広報紙を子どもが誇らしげな顔で持って帰ったのがうれしかったです！』

Point 04

地域との支え合いが深まる

登下校時など子どもたちを見守ってくださる地域の方々に、PTAが感謝を伝え信頼関係を築くことで、学校と地域がつながり、「みんなで子どもを育てる」あたたかな輪が広がっています。さらに災害時などの“いざ”という場面でも、こうした地域のつながりが大きな力を発揮します。



“子どもが「今日も〇〇さんに会えたよ!」とうれしそうに話してくれます。”



保護者



自治会や
育成会など



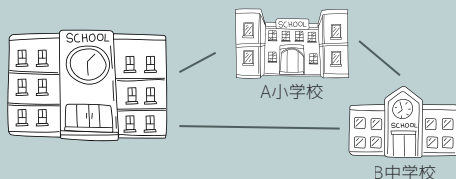
地域の方々と

地域と共に
支え合おう

Point 05

他校との情報交換と連携ができる

PTAのネットワークを通じて、たくさんの学校と幅広く交流や情報交換ができます。行事の工夫や運営方法、地域との関わり方など、他校の取り組みを知ることによって、自校の活動にも新しい視点やアイデアを取り入れることができます。



“PTAを通じて知り合った他校のママと近所のスーパーで偶然会うことも。地域に知り合いが増えました♪”



保護者

Point 06

行政に要望を伝えるチャンスが増える

教育環境をより良くするための要望は、個人では届けにくいものですが、PTAの力があれば、行政に声を届け、改善につなげることができます。学校と協力して、より良い環境づくりを進めています。

みんなの
声で改善を!

PTAは

保護者・学校・地域をつなぐ“やさしい架け橋”

みんなでつくる、あたたかなつながりが、

子どもたちの学びと安全を守っています!

役員さんを経験した
保護者Voice

『役員をやってみたら、たくさんの子どもの笑顔がみえて、たくさんの方と知り合うことができました。人見知りな私でも、一歩踏み出して本当に良かったです!』
『先生方や地域の方と話す機会が増え、学校のことをより深く知ることができました。PTAって、子どもだけでなく大人の学びの場でもあるんですね。』

そもそも

P T Aってなに？！



P T A活動をたのしもう！
ひとりひとりのチカラは小さくても
P T Aならできることがある

Parents＝保護者 Teacher＝先生 Association＝会

保護者や先生と一緒に、子どもたちの健やかな成長のためにできることを考え、力を合わせる組織です。立場は違っても目的は同じ。お互いの思いを尊重しながら協力することで、P T Aの活動はもっと楽しく、意味のあるものになります。

P T Aの主な目的

- 1 子どもたちの楽しい学校生活の応援
- 2 教育環境をより良いものにするための支援
- 3 保護者の家庭教育の支援
- 4 地域と連携して子どもたちを危険から守る



こうした目的に向け、多くのP T Aでは、「今の時代にできるP T A活動とは何か？」みんなで相談しながら活動をすすめています。

どんなことをやっているの？



学校ごとに違いはありますが、主な活動は次のとおりです。

【学校生活を支える活動】

運動会や音楽会の運営補助、校内美化や花壇づくり
登下校の見守りや交通安全パトロール など

【地域や家庭をつなげる活動】

地域行事への参加、防災訓練への協力
家庭教育や子育てに関する講演会の開催 など

【支え合い、学び合う場の提供】

広報紙の発行、他校P T Aとの情報交換 など



もしもP T Aがなくなったら…？



P T Aがなくなると、学校・家庭・地域のつながりが弱まり、行事の運営や登下校の見守り、防災などのサポートが減ってしまいます。その結果、先生や保護者の負担が増え、子どもたちが安心して過ごせる環境が少しずつ失われてしまうかもしれません。だからこそ、みんなで関わり合いながら子どもたちを見守ることが大切です。

無理なく、楽しく、続けられる 新しいPTAのカタチ

ニーズにあわせて自由に柔軟に！
魅力あるPTA活動を支える工夫



社会の変化に応じた取り組みで

活動しやすい環境づくり

限られた時間の中でも無理なく楽しく続けられるように！

各校PTAでは、「参加しやすさ」を大切に工夫が進んでいます。

例えば…

- ・活動内容をシンプルに整理し、負担を軽減する
- ・役職名を「委員長」から「リーダー」に変更し、心理的ハードルを下げる
- ・その都度参加できる「ボランティア制」を取り入れる

ICTを活用した新しいつながり

デジタル時代のPTAへ



これまで紙や対面中心だった連絡・会議・情報共有も、デジタルツールを活用することで、より柔軟で参加しやすいPTA活動が可能になっています。

例えば…

- ・オンライン会議の実施
- ・学校やPTAからのお知らせをアプリやメール配信でスムーズな情報共有
- ・デジタル広報（ホームページやSNSで情報を発信）で『活動の見える化』

PTAへの参加



PTAは、会員一人ひとりの思いと協力によって成り立つ任意の団体です。

参加は“義務”ではなく、

“子どもたちのためにできることを考え、話し合う場”として存在しています。

立場や事情はそれぞれ違っても、できる人が、できるときに、できる形で関わる。そんなあたたかなつながりが、学校や地域を支える大きな力になります。

誰かに任せるものではなく、

みんなでつくり、主体的に参加する会です。

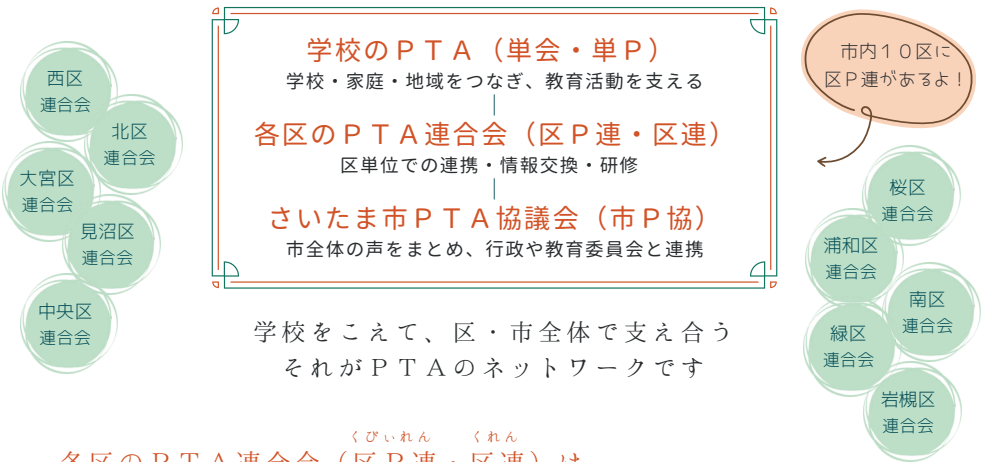
役員さんを経験した
保護者Voice

『ボランティア制になってからは、自分の予定に合わせて参加できるので、気持ちに余裕を持って活動できるようになりました。無理なく続けられるので、PTAがぐっと身近に感じられます。』

『負担が軽くなった分、「ちょっと手伝ってみようかな」と思える人が増えた気がします。PTAのイメージが変わり、楽しく参加できる雰囲気になりました。』

知ってほしい！

区P連のこと 市P協のこと



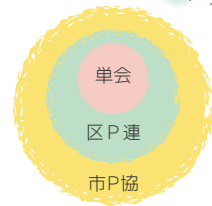
各区のPTA連合会（区P連・区連）は

さいたま市内10区にある国公立の小・中・特別支援学校のPTAが集まり、各区の連合会を構成しています。
これらの連合会は、地域での情報交換や協力体制づくりを通じて、地域性に合ったきめ細やかな支援を行っています。

【区P連の主な事業】 ※活動内容の一例

- 情報交換会、各区校長会との連携
- 児童生徒作品展などの開催
- 地域行事への参加（区民まつりや防災活動）など

市P協・区P連がつながり、学びと支えのネットワーク！



さいたま市PTA協議会（市P協）は



市内10区のPTA連合会をまとめる中核的な組織です。市全体での情報交換や研修会の開催を通して、区P連や各校PTAの活動を支援しています。また、さいたま市の教育行政のカウンターパートとして、教育委員会や行政と連携し、保護者の声を市政や教育行政に届けています。

【市P協の主な事業】

- 広報・情報活動
- 「役員セミナー」など各種研修や講演会の開催
- 教育委員会との連絡連携、要望、請願申し入れ
- 教育委員会などが開催する出向会議出席
（未来くるワーク体験推進委員会、学校給食運営研究会）など

寄り添い、支え合う

\市P協は学校PTAの応援団！ /



学校・地域・行政をつなぐ
“連携の要（かなめ）”

保護者の声を
行政に届ける！

市内のPTAの意見や要望をまとめ、教育委員会や行政、地域団体と協働しながら、子どもたちの健やかな成長のための環境づくりを進めています。

学校単位では届けにくい声を、市全体の力で形にすることができる！それが市P協の強みです。

互いに学び合う
“研修と交流のネットワーク”

役員セミナーや情報交換会を通して、PTA会員が互いに学び合い、活動の力を高めています。

学校だけでは解決が難しい課題も、市P協のネットワークで支え合い、市内全域での情報共有を通じて解決へ導いています！

子どもたちの笑顔を守る
“協働と支援のチカラ”

いじめ防止、交通安全、防災、福祉など、学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの安心と安全を守っています。また、『活動総合補償制度』や『サイバー・情報漏えい保険』など、万が一のトラブルやリスクに備えた制度を整え、学校PTAを実務面からも支援しています！

▶▶▶▶実績例

市P協では、保護者の立場から地域や行政に提言を行い、児童生徒のためのさまざまな施策の実現に貢献しています。市内すべての小・中・特別支援学校への警備員配置は、市P協の要望を受けて実現したもので、政令指定都市では初の取り組みとなりました。

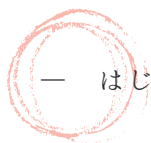
また、令和5年には「埼玉県虐待禁止条例改正案」に対し、共働き家庭など保護者の実情に合わない点を指摘し、反対意見書を提出。多くの声とともに議論が見直され、改正案の撤廃につながりました。

市P協はPTA活動を全力で応援します！

Webサイトもご覧ください



さいたま市PTA協議会



— はじめての一步から、みんなでつくるこれからのPTA —

さいたま市PTA協議会は
多様な働き方や家庭環境に寄り添った
“新しいPTAのカタチ”を共に考え
誰もが参加しやすく無理なく続けられる活動を
かけながら支えていきます
このハンドブックが、はじめて関わる方の最初の一步を応援し
「参加してよかった」と思える
PTA活動につながれば幸いです
つながりながら、変わりながら、支え合う
さいたま市のPTAが
子どもたちと未来を照らす灯となりますように



さいたま市PTA協議会

令和8年1月発行

〒330-8501 さいたま市大宮区吉敷町1-124-1 大宮区役所4階
TEL.048-647-4401 FAX.048-647-4414
hotline@saitama-city-pta.jp
<https://city.saitama-pta.jp/>